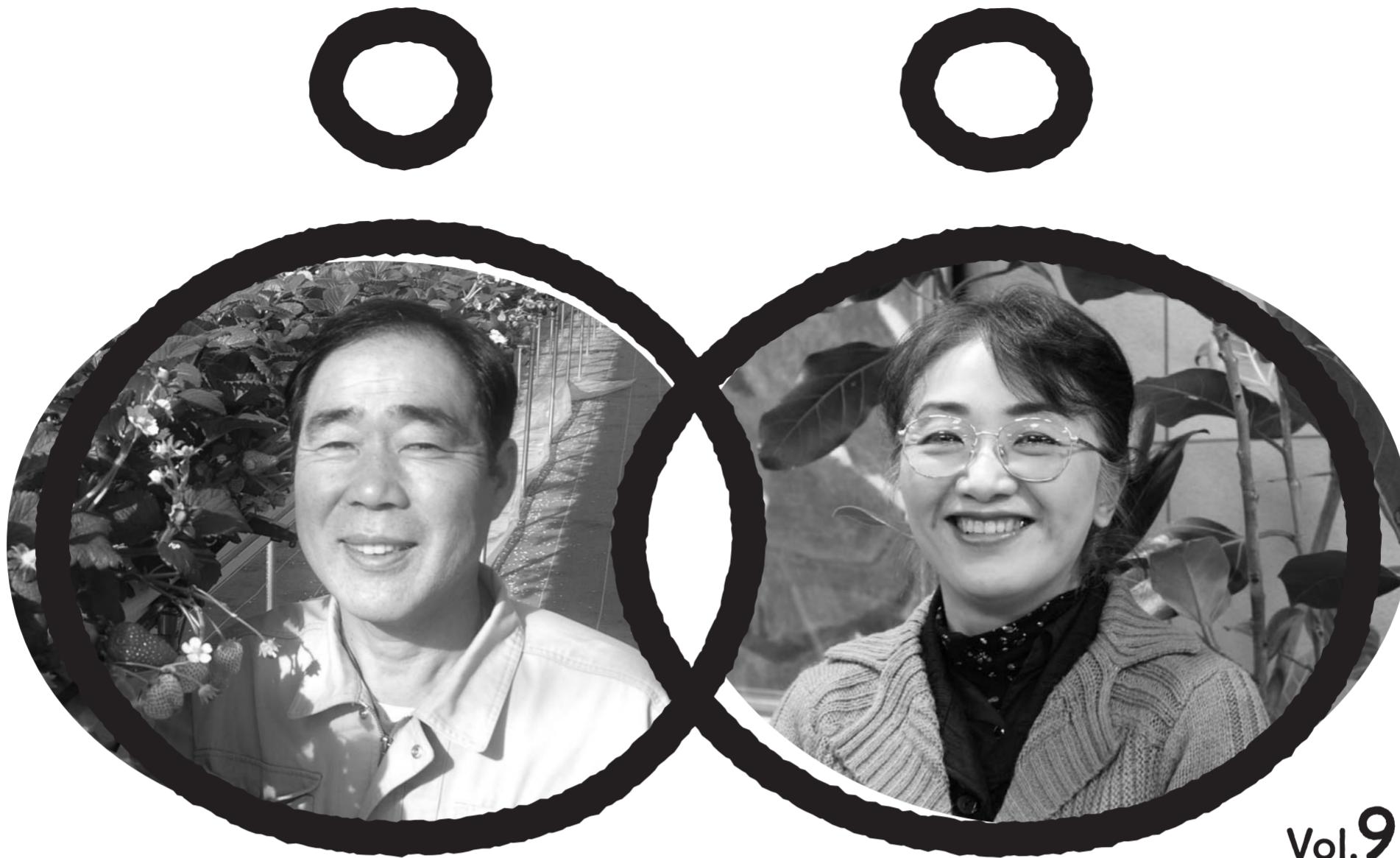


買って食べて 訪ねて応援。

農業の可能性にかける
自立が地域の希望に

励まして自分も元気に
先頭に立つ姿に感銘



Vol.9

宮城県山元町・山元いちご農園社長

岩佐隆さん (57)

すたて意らたいあり
自分で危をれ、茫
た域機失く感し
たれを、若然し
が再建を募り、
るらしくして暮
らせまを、人町た
はまを見がか。
被ずを家に暮しす自農
害を9受けられあ
たし。てやを元
町の農地での
設がし。諦め
て暮らして生
き始めた。壊
滅軒、チ山住さ
スたで的足被
ゴ元宅れなが代
れまし見がか。
失が

境し力たるいす次てんや
のいを加。し。つい。り生
保産入工今ば大とる新方産
全業れ品後つ変壁わしだ技
やでまのはてでにけいけ術
雇すす製イですぶこでも
用が。造チでがちとは販
を、農販ゴも、当すに通売
作自業売を自歯たか挑じも
つ然はに使立をりら戦ま昔
て環巣もつす食ま、しせの
たばと思ひ、会社を興しまし

いてまかるもせり
ますいでかだ限んデ
自きの。る域
つのわけり。ア分なモ可
て道つ多が情やた
ほのてくあ報知ち
しりものり発恵だ
いをら人ま信はけ
と一いにすや出で
思緒、地。Pでは
つに復域でRき、
て見興にきにまア
が再でで

復興に向け
てくれる人々には、
支えになります。
が応援して
一番

被災した農家を応援している
名取市の非常勤講師

大友佳代子さん (54)

チと贈被こたる先中大ゼ被で栽たち記
ゴ農る災とそたる先中大ゼ被で栽たち記
を園活地をの姿頭、変ロ災す培。ご事2
買を動に続後、に肩なか者。の同農で0
感立を苦らが家再町園山1
つつを太け、つ落労事借も建で」元1
てなし陽て自感銘をとが業金農を最1
友いて熱き分年を地掲初をの夏、
人だい温まに走し待をを地掲初をの夏、
やりた水しでろたち始背もげに「
受けう周受め負失たイリ山新
親、団器たきまと困けるいっ会チま元聞
戚イ体を。る」とのる。「た社ゴしいの

町の農業生産法人を、
さまざまな形で応援していさ
ます。名取市の大友さんは、
頑張っている宮城県山元
市の大友さんへ向けて、
いざいざ

シニアで、気るるイタえりきに
いやは、「わにとくチスズまな送
の食で体なり、なゴタにすがつ
よべきをしり逆つをソウ。らたり
るま使はますにて育フつな農り。
とこせう健す。励いてがむか場
周とんボ康まく、大きなに直
園、ラ上さ様次事がかも売
に、買ンのれ子第そち先立所
伝美うテ理てをにうだがちに
え味こイ由元明につ見寄行

とをるの思て、必るなラる
思見こ一いほで要人いシこ
つ守とつをしきはがこテと
てつを。寄いれあいトイで
いてしそせとばかりまにア
まいてれる思被ます罪活
す。け、ぞこい災せが悪動
れ長れとま地ん、感を
ばくがもすをそをしす。
い復で応が訪ん感て
い興き援、れなじいボ

今できること プロジェクト

「今できることプロジェクト」とは、読者の皆さん、企業・団体の皆さん、河北新報社が一緒に、これから被災地・被災者支援のあり方を考え、具体的なアクションへつなげていくプロジェクトです。紙面では毎回、実際に行われている支援の事例を、いくつかの支援スタイルに分けて取り上げ、支援する立場の人と支援を受ける立場の人、双方の声をご紹介してきました。

「これ、よかったよ」と周囲の人伝えたり、訪ねて声をかけたり、思いを寄せて、ふれあって、ずっと見守っていくことも、まごころのこもった、りっぱな支援のひとつです。

皆さんの支援情報や参加しているプロジェクト、感じていることを「今できることプロジェクト」特設HPにお寄せください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/index.html 河北 今できること 検索

facebookページもあります。

◎株式会社山元いちご農園

電話 0223-37-4356

被災した3軒のイチゴ農家が集まり、2011年6月に設立されました。2160平方㍍の敷地に8棟の大型ハウスを建ててイチゴを生産。町内に直売所を開設しているほか、観光農園(イチゴ狩り)や通信販売事業を手掛けています。最近ではイチゴのポリフェノールを使った石鹼や化粧品を開発し、発売しました。



さまざまな「体験」や買い物をすることで、被災者・被災地とふれあうことができます。

①のりづくり体験(宮城県七ヶ浜町・星のり店) 電話022-357-2232

のり本来のおいしさを伝えないと、陸上でオリジナルのりづくり体験を無料で受け付けている。日程などは問い合わせを。

②漁業体験(気仙沼市・唐桑町観光協会) 電話0226-32-3029

ホタテやカキの養殖施設見学(1000円)をはじめ、船づり、郷土料理をつくる体験など多様なメニューがある。

③布草履編み方体験(宮城県女川町・うみねこハウス) 電話070-5626-7211

女川町と石巻市で、被災して仮設住宅などに住む女性らが布草履の編み方を教えてくれる。体験料は1人1000円。

④ヤフー復興デパートメント <http://fukko-department.jp/>

インターネットで東北の一次産品や工芸品を購入できる。ホームページは「気仙沼」「浜通り」など地域ごとに分かれており、生産者のこだわりや復興への思いも紹介している。

⑤東北ろっけんパーク(仙台市青葉区) 電話022-395-6101

東北の復興商店街や自治体、企業の情報を発信。「復興ギャラリー」で関連グッズを販売しているほか、毎週末に各地の产品を集めた「東北いいもんパーク」を開催している。

●私たちも、被災地支援のため「今できること」とともに考え、このプロジェクトを推進していきます。

IHI/アヴィエスホーム/アサヒビル 東北統括本部/いのちの電話 震災ダイヤル/岩手日日新聞社/岩松旅館/エイチ・アイ・エス/NTTデータ東北/鹿島建設 東北支店/キリンビールマーケティング 東北統括本部/ケーズデンキ/コセキ/サッポロビール 東北本部/サントリービア&スピリッツ 東北支社/JA全農みやぎ/JT 仙台支店/鈴木工業/住友生命 仙台総支社/住友林業 仙台支店/青南商事/セキスイハイム東北/石油連盟/仙台コカ・コーラボトリング/仙台商工会議所/仙都タクシー/第一生命 仙台総合支社/大東住宅/タゼン/東海東京証券/東北三菱自動車/一般社団法人 日本手芸学会/日本政策金融公庫 仙台支店/日本製紙/日本製紙クレシア/日本生命 仙台支社/はとバス/東日本大震災事業者再生支援機構/ビルワーク/富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ/ベルモードスズキ/ペロタクシー/北洲ハウジング/ホテル佐勘/三井物産/三菱地所グループ/宮城県遊技業協同組合/みやぎ生活協同組合/宮城第一信用金庫/宮城中央ヤクルト販売/明治安田生命 仙台支社/リコージャパン 東北営業本部/河北新報社(順不同)